

## 2026-2027 年度委員会活動計画

委員会	担当副委員長	事業計画目標
S A A 岸本 大輝	日下 哲也	例会・行事が、秩序と品位を保ち、円滑かつ効果的に運営されることを基本使命とする。「秩序ある運営の実現」を柱に、「時間を守る進行管理」を徹底し、「来賓・参加者への丁寧な対応」や、「安全・安心な会場づくり」の観点から、混乱や事故の防止に努める。また、会員相互の親睦と奉仕の精神を醸成するうえで、ニコニコやドネーションの趣旨を大切に、明るく参加しやすい例会運営に努める。関係委員、事務局と十分に連携を図り、実効性のある運営体制を整備することで、整然として実りある運営に貢献する。
クラブ運営常任委員会 古賀 照彦	基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高槻 RC ならではの“歴史と伝統”を礎に、“持続可能なインパクトを生み出す”ために「参加しやすく、関わりやすく、誇りを持てる」クラブ運営を目指す。</li> <li>・地域に根差した活動を継続しながら、会員一人ひとりの関与を高め、学びと気づきのある例会・行事を企画するとともに、HP・SNS・会報等を通じて高槻 RC の魅力と活動内容を積極的に発信し、魅力あるクラブづくりに寄与する。</li> </ul>
	親睦活動 板倉 史門	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 毎月行事として                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生日記念、結婚記念、入会記念の披露とお祝を行う。</li> </ul> </li> <li>② 年間行事として                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏秋の親睦行事、冬の親睦行事（忘年家族例会）、春の親睦行事（観桜会）を予定する。また、随時テーマを決めて親睦会（新入会員歓迎会）を企画する。</li> </ul> </li> </ul>
	プログラム 中西美代子	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 委員会例会を年4回程度行う。（テーマの共有と活動推進の為）</li> <li>② 卓話については出来るだけ多くの会員による卓話を構成する。また、様々な知識向上や外界との情報共有を目指し、外部卓話を積極的に実施する。</li> <li>③ 経験の浅い会員向けにロータリーの知識を伝えるためにクラブ研修委員会と連携し卓話を活用する。</li> </ul>
	会報・広報 福本 武久	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガバナー月信を配信し、地区の活動状況を伝える。</li> <li>・週報はメール配信を基本とし、希望者にはプリントで配布。</li> <li>・クラブの活動を HP にアップロード、ロータリーの友への寄稿を随時行う。</li> <li>・HP のスムーズな更新、SNS の積極活用を試みる。</li> </ul>
クラブ組織常任委員会 松田 勝也	会員増強 鮫島 聖一	本年度の会員増強スローガン「あなたが始める会員増強」 ○当会会員に入会対象者リスト提出を促すとともにリストの整理に務める。 ○会員数 60 名の会員増強を目標とする。 ○退会防止の強化
	選考・分類 丹野 亮	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 月に一度、会員増強三役会議及び炉辺会談を行う。</li> <li>2. 8月19日・11月18日・3月31日外部講師卓話を開催。同日二人三脚例会とする。</li> <li>3. 各委員会を対象とした会員増強の協力増進に務める。</li> </ul>
		予算：250,000 円

## 2026-2027 年度委員会活動計画

委員会	担当副委員長	事業計画目標
クラブ 研修 常任 委員会  伊藤 智秋	R情報・雑誌 日下 哲也	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーへの理解を深める為に「ロータリーの友」の推奨記事を例会時に紹介する</li> <li>・クラブの活動を「ロータリーの友」に投稿する</li> <li>・「ロータリーの友」の必要性や役立て方を研修する</li> </ul>
	研 修 西田 直弘	<p>高槻ロータリークラブでは入会後にロータリーに関する研修が不足しているようなので、理解を一層深めてもらうことに尽力し、特に入会3年未満の新しい世代の活躍を期待する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卓話の時間を利用し研修会を開催する</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「ロータリーの友」について</li> <li>2. ロータリー用語やよく聞く言葉-1</li> <li>3. ロータリー用語やよく聞く言葉-2</li> <li>4. My Rotary の活用と必要性 ラーニングプログラム等</li> <li>5. ロータリー財団について</li> <li>6. 規定審議会について</li> </ol> <p>上記テーマなどを解説する</p>
	規 定 河合 一人	<p>規定審議会は3年に1度の開催で、次回は2028年となるが、規定審議会の重要性を知り、制定案を提出するための知識を研修する</p> <p>立法案番号等</p>
	予算：200,000円	
職業 奉仕 常任 委員会  尾崎 尚親	内 山室 匡史	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 創業記念月のお祝いを行う。</li> <li>2. 職場見学を実施する。 単に職場や施設の見学でなく、職業奉仕にふさわしい見学先を選定し見学する。</li> <li>3. 優良従業員の表彰をする。 会員から優良従業員の推薦をしてもらい、職業奉仕の理念に基づき実践され、会社に貢献された従業員の方々を例会に招き表彰する。</li> </ol>
	外 芦田 泰弦	
	予算：200,000円	
社会 奉仕 常任 委員会  岩村 真二	教 育 長井 正樹	<p>歴史と伝統から学びつつ、時代に相応しい社会奉仕活動のあり方を検討すると共に、市内団体や組織との協働・連携による奉仕活動を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 献血活動（9月、3月） 高槻市薬剤師会、インターアクトクラブと共同で献血への協力を呼び掛けることで、献血活動を促進する。医療技術が進歩した現在においても血液を人工的に作り出すことは難しく、その不足は輸血を待つ方々に大きく影響します。安定した輸血用血液確保のため、出来る限り参加へのご協力をお願いします。</li> <li>2. 高槻シティハーフマラソン支援活動（1月） ポイントスタッフとしてコース上の警備及び負傷者の救護、又清掃活動を支援する。インターアクトにも協力を呼び掛ける。</li> <li>3. いのちキラキラ食裁活動（本年度で19年目の高槻市との共同事業） 高槻市立幼稚園や認定こども園における園児と保護者や、園児同士が一緒に野菜作りを体験する。土づくりから植え、毎日の水やり、日々観察を通してお互いに野菜の成長を楽しみ、時には助け合い、記録し、収穫し、その「いのち」を園や家庭で味わう等の「いのちキラキラ食裁活動」を支援する。又、今後の継続事業としてのあり方を検討する。</li> </ol>
	環 境 三井 泰之	

## 2026-2027 年度委員会活動計画

委員会	担当副委員長	事業計画目標
社会奉仕常任委員会 岩村 真二	教 育 長井 正樹	4. 薬物乱用オーバードーズ防止キャンペーン（9月） 今年度も高槻市健康・食育フェアに合わせて啓発活動を行う。
	環 境 三井 泰之	5. 高槻市美化推進活動への参画（11月、5月） 高槻市美化推進デーにおけるクリーンハイクに参加し、市内の清掃美化に協力する。 6. 高槻市防災ネットワークの窓口委員会として適切に対応する。
		予算：250,000 円
国際奉仕常任委員会 内本 繁	国際交流 浦中 郁文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姉妹クラブ ブキピントン RC との交流継続</li> <li>・マレーシア ウタラ・スパン・ジャヤ RC のグローバル補助金事業「母子の健康維持プロジェクト」の経過観察</li> <li>・スペイン バルセロナ国際大会（2027年6月26日～30日）への参加要請</li> </ul>
	R 財 団 大木 城司	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「持続可能なインパクトを生み出す」ための奉仕活動の原資はロータリー財団の資金であり、ロータリー財団の活動は会員の寄付により支えられています。</li> <li>1人当たりの寄付金は「今の奉仕を動かすエネルギー」としての年次基金へ150ドル以上、「未来の奉仕を守る」ための恒久基金へ30ドル以上、「ポリオ根絶」のためのポリオプラス基金へ50ドル以上の寄付の協力を呼び掛ける。</li> </ul>
	米 山 奨 学 藤田 貴子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米山記念奨学事業活動はロータリーの理想とする「国際理解と親善と平和に寄与することを目的としている」ことを理解し、奨学生が日本と世界の国々を結ぶ「懸け橋」となる「国際理解と親善」に資する人材育成に協力する。</li> <li>・米山記念奨学会活動をPRし、1人当たり30,000円以上の寄付の協力を呼び掛ける。</li> </ul>
		予算：250,000 円
青少年奉仕常任委員会 光本 智輝	インターアクト 岸本 大輝	1. 高槻中学校・高等学校インターアクトクラブとの交流 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高槻中学校・高等学校インターアクトクラブの行事への参加、ロータリーメンバーの参加促進を行い、交流、親睦を深める。</li> <li>・高槻中学校・高等学校インターアクトクラブは奉仕活動の機会を常に求めているため高槻 RC や地区主催の奉仕活動参加案内を積極的に行う。</li> <li>・学校・地区インターアクト委員会と連携しスムーズな運営を行えるようサポートする。</li> <li>・インターアクト賞及びクラブ優秀賞（インターアクト）の目標と達成方法に関する説明を行う。</li> </ul> ※地区インターアクト委員会（IAC 委員会）の主な年間計画 ①インターアクト委員会（参加：IAC 委員会） 2026.7.6 第1回 IAC 委員会 2026.9.28 第2回 IAC 委員会 2027.1.25 第3回（新旧）IAC 委員会 2027.5.24 第4回（新旧）IAC 委員会

## 2026-2027 年度委員会活動計画

委員会	担当副委員長	事業計画目標
青少年奉仕常任委員会 光本 智輝	インターアクト 岸本 大輝	<p>②インターアクト合同委員会（参加：IAC 委員会、クラブ正副委員長、学校顧問、その他）</p> <p>2026.8.24 第1回 IAC 合同委員会</p> <p>2026.10.25 第2回 IAC 合同委員会 年次大会終了後</p> <p>2027.3.1 第3回 IAC 合同委員会</p> <p>2027.未定 第4回 IAC 合同委員会 新入生歓迎会終了後</p> <p>③その他年間スケジュール</p> <p>2026.7.11 研修旅行オリエンテーション</p> <p>2026.8.2～5 研修旅行台湾（予定）</p> <p>2026.8.29 クラブ青少年奉仕委員会合同委員会会議</p> <p>2026.10.18 ポリオデー</p> <p>2026.10.25 IAC 年次大会</p> <p>2026.12.12 地区大会</p> <p>2027.3 活動報告書「スクラム」発行予定</p> <p>2027.未定 新入生歓迎会</p> <p>（予算：550,000 円）</p> <p>2. 自由研究コンテストへの支援</p> <p>・関西大学・大阪医科薬科大学医工薬連環科学教育研究機構の小・中学校の「自由研究コンテスト」への支援を行う。</p> <p>（予算：50,000 円）</p> <p>3. 子どもの居場所づくりプロジェクト(孤立・いじめ・不登校ゼロ)との交流</p> <p>・こどもの未来創造 PT、阿武山小学校放課後子供教室運営委員会、阿武山小・中学校、土室小、社会福祉法人照治会、平安女学院大学が連携して行う「子どもの居場所づくり事業」と交流し、参加できる行事について支援する。</p> <p>（予算：100,000 円）</p>